

私たちは、逆境を乗り越えて
夢を叶えるチカラを持っている

ビヨンドトゥモロー
ジャパン未来リーダーズサミット 2023
開催地: 東京
11/3[金] 4[土] 5[日] (2泊3日)

人との出会いは、人生の選択肢と可能性を広げてくれる

参加費

無料 (往復交通費・宿泊費・食費・活動に係る費用を主催者が規程に基づき負担)

募集人数

全国に居住している高校生約30名 (書類選考あり・詳細は応募要項参照のこと)
下記の条件の一つ以上に該当する者。

- ①保護者が死亡。
- ②単親家庭である (母子家庭、父子家庭など)
- ③児童養護施設などの児童福祉施設に暮らしている。
- ④里親家庭に暮らしている。
- ⑤生活保護受給世帯に暮らしている。

応募方法

応募用紙に必要事項を記載の上、9月29日 (金) までに応募のこと (9月1日より受付)
(応募用紙は各高等学校に配布しています)

プログラム内容

著名人との対話セッション・ワークショップ・提言作成・
キャリアセッション・閉会式など

ビヨンドトゥモローについて

一般財団法人教育支援グローバル基金は、共感力ある次世代のグローバル・シティズン (地球市民) の輩出をめざす人材育成事業「ビヨンドトゥモロー」の運営を行っています。「逆境は優れたリーダーを創る」を理念に、次世代を担う若者たちが集い、深い思考と真摯な内省を基軸に、他者との対話を試みるというアプローチを通じ、より広い視点、深い共感力をもって社会のことを考えることのできる人材輩出にむけて様々な活動を行っています。

ジャパン未来リーダーズサミット2023

11/3 [金] 4 [土] 5 [日] (2泊3日) 開催

プログラム概要	11月3日 (金)	集合 (東京) ・ オリエンテーション ・ グループ分け ・ アイスブレイキング ・ 体験共有など
	11月4日 (土)	著名人との対話セッション ・ ディスカッション ・ 提言プレゼンテーション作成 ・ キャリアセッションなど
	11月5日 (日)	閉会式 ・ 提言発表会 ・ フェアウェルランチなど 14時～15時頃東京駅解散予定 (各自で帰宅。引率なし)
募集人数	約30名	
応募資格	応募資格：以下の条件を満たす者。 ①プログラムに参加する時点で高等学校、高専またはそれに準ずる学校に在籍する者 ②下記のいずれかに該当すること。 - 保護者が死亡している - 単親家庭 (母子家庭・父子家庭) である - 児童養護施設などの児童福祉施設に暮らしている - 里親家庭に暮らしている - 生活保護受給世帯に暮らしている ③11月3日～5日のプログラム全日程に参加できること。	
費用負担について	無料 (往復交通費・宿泊費・食費・活動に係る費用を主催者が規程に基づき負担します。 遠方からの参加者には、規程に基づき自宅最寄りの指定駅・空港・港～会場往復切符を主催者が支給します)	



ビヨンドトゥモローは、「逆境は優れたリーダーを創る」を理念に、困難な状況にある若者を応援しています。



“ビヨンドトゥモローに参加したことで、「自分が見失っていた大切なもの」に気がつけました。私は里親のもとで暮らすようになってから、児童養護施設で離れて暮らす妹と弟と会うと、父親からの虐待と学校でのいじめを思い出してしまうのでとても辛かったので、自分の家族のことがとても嫌いでした。ですがビヨンドトゥモローの同じ班のメンバーから「自分の家族が欲しかった」という言葉聞いたときに、私は初めて自分の妹や弟という家族がいることは他の人よりも幸せで大切なことなのだと気がつくことが出来ました。”

山中さん (仮名) K大学 (都立K高等学校卒業)
高校2年の時に初めてビヨンドトゥモローの年間奨学金プログラムに参加し、その後、サミットに参加。



“自分だけが辛い経験をしてと思っていた。ビヨンドトゥモローの仲間に出会え、そうではないと知るとともに、自分を受け入れてくれる、支えてくれる仲間・家族ができた。そして、自分たちだからこその視点で社会・世界を見て私たちに何が出来るのか考えるのがすごく楽しく、仲間からいつも刺激を貰っています。”

鈴木さん (仮名) H大学 (北海道A高等学校卒業)
高校1年の時に初めてサミットに参加し、その後、ビヨンドトゥモローの年間奨学金プログラムに参加。

BEYOND
Tomorrow

主催 一般財団法人教育支援グローバル基金
〒150-0046 東京都渋谷区松濤1-26-18 園ビルディング1F
電子メール: info@beyond-tomorrow.org
電話: 03-5453-8030

過去のサミットの
様子や参加者の
声を発信中！



Twitter



Instagram

【応募要項】

ビヨンドトゥモロー

ジャパン未来リーダーズサミット 2023（参加費無料）

— 全国の高校生・大学生が考える、日本の未来、世界の未来 —

一般財団法人教育支援グローバル基金

一般財団法人教育支援グローバル基金は、2023 年 11 月に、「ジャパン未来リーダーズサミット 2023」を開催します。本サミットは、日本全国から、広い視野を持ち、他者に想いを馳せることのできる共感力ある人材を輩出するという趣旨の下に開催されます。特に、様々な事情により社会経済的な事情で機会を得ることが難しい状況にある学生を対象とし、日常とは異なる気づきと発見を経て、より広い視野から自分の社会における役割を考える機会の提供を目的としています。

2 泊 3 日のプログラムを通し、参加者たちはそれまでの人生の体験を共有し、また、様々な領域で活躍するリーダーたちによるアドバイスの下、社会に存在する課題について検証し、日本の未来について、世界の未来についてグループ毎に提言をまとめます。その提言は、最終日に、政治・行政・ビジネス・メディア・NGO など各方面のリーダーたちの前で参加学生自らによって発表されます。また、対話形式のプログラムの中では、幅広い領域で活躍する第一人者の方々を招いて将来のビジョンについて考える機会も提供します。

ぜひ、かけがえのない仲間たちと出会い、将来にむけて視野を広げ、自分の役割について考える機会としていただけたら幸いです。

【主催】一般財団法人教育支援グローバル基金

【実施場所・時期】

- 開催場所：東京都内（後日詳細と合わせてお知らせします）
 - 宿泊場所：国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都渋谷区代々木神園町 3-1）
 - 時期：2023 年 11 月 3 日（金・祝）～5 日（日）
 - 集合場所：11 月 3 日（金） 午後東京集合（遠方からの参加者については、事前に飛行機／新幹線／特急／バス／船切符を送付します）
- ※ 復路は 11 月 5 日（日）14 時～15 時頃東京解散予定。各自で帰宅。

【費用】

- 無料（往復交通費・宿泊費・食費・活動に関わる費用を主催者が規程に基づき負担します。遠方からの参加者の交通費は、規程に基づき自宅最寄りの指定駅／空港／港～会場間の往復切符を支給します）

【プログラムスケジュール】 ※詳細は変更となる可能性があります。

- | | |
|-------------|--|
| 11 月 3 日（金） | 集合（東京）・オリエンテーション・グループ分け・アイスブレイキング・体験共有など |
| 11 月 4 日（土） | 各界第一人者との対話セッション・ディスカッション・提言プレゼンテーション作成・キャリアセッションなど |
| 11 月 5 日（日） | 閉会式・提言発表会・フェアウェルランチなど・14 時～15 時頃東京解散予定（各自で帰宅。引率なし） |

【募集対象者】

募集人数：約 30 名

【応募資格】

以下の条件を満たす者。

- ① プログラムに参加する時点で高等学校、高専またはそれに準ずる学校に在籍する者（4 年制、5 年制などの学校に通う方は、1 年生～3 年生が対象となります）。全日制・定時制・通信制の全てが対象となります。
- ② 下記のいずれかに該当すること。
 - イ) 保護者が死亡。
 - ロ) 単親家庭である（母子家庭、父子家庭など）。
 - ハ) 児童養護施設などの児童福祉施設に暮らしている。
 - ニ) 里親家庭に暮らしている。
 - ホ) 生活保護受給世帯に暮らしている。※イ～ホの条件について、応募時点で法的に満たしていることが必要となります。後日、証明するための公的書類を提出いただく可能性があり、条件を満たしていないと判断した場合には、応募・参加は認めません。
- ③ 11 月 3 日～5 日のプログラム全日程に参加できること。

【応募受付開始・締切】

2023 年 9 月 1 日（金）受付開始、同年 9 月 29 日（金）締切（必着）

【応募方法】

応募書類（別紙）に記入の上、下記送付先まで郵送のこと（切り取って郵送先のラベルとして使用できます）。
※郵便局留のため、宅急便では受取ができません。必ず郵便でお送りください。
※応募期間中のみ開設している受付窓口です。受付期間を過ぎた郵送物は 10 日後に返送されます。
※遅配・不達等の郵便事故の責任は負いかねますのでご了承ください。

キリトリ

〒150-8681 東京都渋谷区渋谷 1-12-13
渋谷郵便局留
一般財団法人教育支援グローバル基金
ビヨンドトゥモロージャパン未来リーダーズサミット 2023 係行
（渋谷区松濤 1-26-18 園ビルディング 1F）
※宅急便で送付すると届きませんのでご注意ください。

※提出頂いた情報は、ビヨンドトゥモローから、ビヨンドトゥモローのプログラムの運営および各種の取り組みのご案内のために使用されます。この目的の適正な範囲内において、いただいた情報は、委託先に必要に応じて提供されることがあります。

例年、間違った住所への送付、締切後の到着、応募用紙の必要事項の記入漏れなどの理由により、受理できない事例が多数発生しています。必ず提出方法を確認の上、正しい方法で期日までに提出してください。受理されたかどうかの確認、受理できなかった理由についてのお問い合わせは一切受け付けておりません。可否結果は、合格者にのみ、応募用紙に記載の住所の本人宛てに郵送します。

【合格通知について】

2023 年 10 月 13 日（金）までに、合格者のみに発送いたします。合格者本人宛てに通知を送付します。

【問い合わせ先】

電子メール：info@beyond-tomorrow.org ファックス 03-6745-9100 電話：03-5453-8030

ウェブサイト：<http://beyond-tomorrow.org>

仲間と出会う。
私と社会のこれからを考える。



ビヨンドトゥモロー

ジャパン未来スカラシップ・プログラム 【2024年度参加者募集中】 返済不要・給付型奨学金

内容

年間50万円の奨学金（返済不要・給付型奨学金）
年間を通じて国内外で開催される人材育成プログラムへの参加（一部オンライン開催含む）

対象者

2024年度に大学・短大・各種専修学校に進学予定（現高校3年生、浪人生）
で、下記の条件の一つ以上に該当する者。※詳細は応募要項をご覧ください。

- ①保護者が死亡。
- ②単親家庭である（母子家庭、父子家庭など）。
- ③児童養護施設などの児童福祉施設・社会的養護の施設に暮らしている。
- ④里親家庭に暮らしている。
- ⑤生活保護受給世帯に暮らしている。

応募方法

2023年9月15日（金）（受付開始）、11月2日（木）（締切必着）
（応募用紙は<https://beyond-tomorrow.org> からダウンロードできます）

選考方法

1次選考 書類選考
2次選考 面接 12月23日（土）又は12月24日（日）
※遠方からの受験者には財団規程に基づき交通費を支給

ビヨンドトゥモローは、親との死別・離別を経験したり、児童養護施設に暮らしていたり、社会経済的に困難な状況にありながらも、人のため、社会のために働く志を持つ若者を応援します。



父の母親に対する暴力に苦しみ、経済的にも楽ではない生活の中で、自分が他の人よりどこか劣っているような感覚がありました。しかし、劣っているという考えは間違いで、むしろ逆境を経験したことこそが、他の人にはないアイデンティティなのだと、ビヨンドトゥモローでの活動を通して気づきました。その気づきは、自分の大きな原動力になっています。将来は小学校の教員となり、学ぶことの面白さを伝えていくとともに、自らの経験を活かし、児童の支えになりたいと思います。

—大野さん（仮名） G大学教育学部 （東京都立B高等学校）



ビヨンドトゥモローでの1年間の活動はとても充実していました。各プログラムでのディスカッションやゲストスピーカーの方々との対話が特に印象に残っています。また、年間を通して、仲間との対話を通して共に成長していく時間はとても有意義でした。ビヨンドトゥモローに参加したことで、自分自身と向き合うことの意味を改めて学ぶことができました。ただ自分の欠点を悲観するのではなく、今の自分と目標をどのように繋げるかを学んだり、誰かと一緒に共通のゴールを目指して切磋琢磨したりする面白さを感じることができました。

—菅野さん（仮名） J大学国際関係学部 （U学院高等学校）

【奨学金事業】

高校卒業後、進学を志す者を対象に選考試験を実施し、奨学金を支給してきました。学力のみに依らない、多様な視点から人物を評価する選考を実施しており、進学先は様々で、進学先の学問領域も多岐に渡ります。

【人材育成事業】

困難な体験をもつ学生がその経験を糧に、他者の心の痛みに寄り添い、人のため社会のために尽力できる人材になる過程を応援すべく、年間を通して人材育成プログラムを国内外で開催してきました。（一部オンライン開催を含む）

＜これまでの人材育成プログラムの例＞

夏季グローバル研修（米国、アジア等）／ジャパン未来リーダーズサミット（東京）／スピーカーセッション（オンライン開催）



逆境にある若者を応援するのは、困難を経験したからこそ、
他者の心の痛みに共感し、社会のために行動する資質を有していると信じるから。

BEYOND
Tomorrow

一般財団法人教育支援グローバル基金
〒150-0046 東京都渋谷区松濤1-26-18 園ビルディング1F
電子メール：info@beyond-tomorrow.org
電話：03-5453-8030

最新情報や
プログラムの
様子などを
発信中！



Twitter



Instagram

(返済不要・給付型奨学金のご案内)

ビヨンドトゥモロー ジャパン未来スカラーシップ・プログラム 2024【応募要項】

一般財団法人教育支援グローバル基金は、社会のために活躍する人材になるべく進学を目指す若者を応援する「ジャパン未来スカラーシップ・プログラム 2024」への応募を募ります。様々な事情で社会的に困難な状況にある若者を対象とし、財政的な支援だけでなく、人材育成プログラムへの参加機会の提供を通じて、他者に共感する力をはぐくみ、社会に力を添える人材を輩出することを目的としています。仲間との対話や、各界で活躍するリーダーたちとの交流を通じ、視野を大きく広げ、社会に力を添える人材の輩出を狙う本プログラムに、ぜひ奮ってご応募ください。

【主催】 一般財団法人教育支援グローバル基金

【プログラムの内容】

1. 奨学金支給：大学・短大・各種専修学校進学のための、年間 50 万円の返済不要・給付型奨学金を支給
2. 人材育成プログラム：国内外でのプログラムを通し、各界で活躍するリーダーとの対話や、困難を経験しながらも社会に力を添えることを志す仲間との対話、社会課題について考える機会の提供を行う。

＜これまでの人材育成プログラムの例＞

- ・ オンラインプログラム
- ・ 国内研修
 - オリエンテーション・プログラム（毎年 3 月開催 3 泊 4 日・東京）
 - サマー・キャンプ 2023（毎年夏開催 3 泊 4 日・東京）
 - ジャパン未来リーダーズサミット（毎年秋開催 2 泊 3 日・東京）

- ・ 海外研修
 - 米国スプリングプログラム（2023 年 2 月開催 6 泊 8 日・米国ハワイ州）

※各種人材育成プログラムの詳細は当財団のウェブサイトでご覧いただけます。

※プログラム参加に係る費用は主催者が負担します（遠方からの参加者は交通費を財団規程に基づいて支給）。

※新型コロナウイルスの状況、当財団の財政状況を考慮しながら開催の有無や開催方法を判断しますので、上記のプログラムが例年通り開催できない可能性があります。

※ビヨンドトゥモロー ジャパン未来スカラーシップ・プログラムは、人材育成プログラムと奨学金支給の両方から成る、1 年間の包括的なプログラムです（人材育成プログラムへの参加が不十分の場合は奨学金支給を停止します）。

【応募資格】

下記条件を全て満たすこと。

- 1 2024 年 3 月までに高校を卒業、または高等学校卒業程度認定試験に合格する予定であること。
- 2 2024 年 4 月～2024 年 3 月に新たに大学・短大・各種専修学校に進学予定であること。
 - ※学校教育法に基づいて設置された大学・短大・専修学校が対象となります
 - ※進学先が通信教育課程の場合は対象外となります。
 - ※5 年制の高専在籍者は、2024 年 4 月に 4 年生に進級する場合を対象とします。
- 3 下記の一つ以上に該当すること。
 1. 親が死亡。
 2. 単親家庭である（母子家庭、父子家庭など）。
 3. 児童養護施設などの児童福祉施設・社会的養護の施設に暮らしている。
 4. 里親家庭に暮らしている。
 5. 生活保護受給世帯に暮らしている。
- 4 年間を通じて開催されるプログラムに参加する意志があり、プログラム参加に際し健康上の支障がないこと。
- 5 2024 年 3 月に開催予定のオリエンテーション・プログラムへの参加を確約できること。
- 6 オンラインプログラムに参加するための安定したインターネット環境を自身の責任で準備できること。

※最終合格者には、上記に該当することを証明する公的書類を提出いただきます。書類内容を確認の上、上記条件に合致することが認められない場合には、合格を取り消します。また、合格した場合でも、後日、申告内容に虚偽や事実と異なることが認められた場合には、プログラムから除外となる他、既に支給した奨学金の返金を求めることがあります。

最終合格者が提出を求められる書類（応募時点では提出の必要はありません）

1. 保護者が死亡。	戸籍全部事項証明書（戸籍謄本）
2. 単親家庭である（母子家庭、父子家庭など）。	戸籍全部事項証明書（戸籍謄本）
3. 児童養護施設などの児童福祉施設・社会的養護の施設に暮らしている。	施設長の発行する在籍証明書
4. 里親家庭に暮らしている。	里親委託証明書（児童委託証明書）
5. 生活保護受給世帯に暮らしている。	生活保護受給証明書

※「1. 親が死亡」のみ該当する方には、保護者が亡くなっている事実の記載がある戸籍全部事項証明書または除籍全部事項証明書を提出いただきます。

【応募の流れ】 選考は、以下のスケジュールで行います。

2023 年 9 月 15 日（金）	応募受付開始
2023 年 11 月 2 日（木）	応募締切（必着）
2023 年 12 月 1 日（金）	一次選考合格者への面接案内送付（合格者及び合格者の推薦状を記入した学校長宛てに通知します。不合格者には通知をいたしません）
2023 年 12 月 23 日（土） or 2023 年 12 月 24 日（日）	二次選考 会場：東京 ※遠方からの受験者には面接会場までの交通費補助を規程に基づき支給します。 ※感染症拡大状況によりオンライン開催に切り替える可能性があります。
2024 年 1 月 後 半	最終合格者発表（二次選考受験者全員に可否を通知します）

※合格者は、2024 年 3 月に開催されるオリエンテーション・プログラムへの参加が義務づけられています。いかなる理由があっても、オリエンテーション・プログラムに参加ができない方は、応募できません。

※プログラム参加に係る費用は主催者が負担します（遠方からの参加者は交通費を財団規程に基づいて支給）。

【選考方法】

1 次選考：書類審査

2 次選考：面接（遠方からの受験者には交通費補助を規程に基づき支給します。詳細は 1 次選考合格者に通知）

【2 次選考会場】

東 京 12 月 23 日（土）	・詳細は 1 次選考合格者に通知します。 ・感染症拡大状況により開催をオンライン開催に切り替える可能性があります。
---------------------	--

【応募方法】

下記の書類の全てを、締切までに提出すること。応募書類は返却しません。

- 1 応募用紙（指定応募用紙に必要事項を記入のこと）
- 2 課題作文（応募用紙の指定の通りに課題作文を作成し同封すること）
- 3 学校長からの推薦状（学校長により厳封のこと。現在、高校に在籍していない者については、卒業校からの卒業証明書または、高等学校卒業程度認定試験合格証明書を代わりに提出のこと）

【応募開始・締切】 2023 年 9 月 15 日受付開始、11 月 2 日（木）締切（必着）

【送付先】 応募書類の送付先は、以下の通りです。（切り取って郵送先のラベルとして使用してください）

※郵便局留のため、宅急便では受取ができません。必ず郵便でお送りください。

※応募期間中のみ開設している受付窓口です。受付期間を過ぎた郵送物は 10 日後に返送されます。

※遅配・不達等の郵便事故の責任は負いかねますのでご了承ください。

キリトリ

〒150-8681 東京都渋谷区渋谷 1-12-13
渋谷郵便局留

一般財団法人教育支援グローバル基金
「ジャパン未来スカラシップ・プログラム 2024 係」 行

※局留め郵便のため、宅急便での送付はできません※

「変わってみたい」という挑戦の先には、 出会ったことのない自分がいた

社会的養護のもとに暮らす高校生対象

ビヨンドトゥモロー

エンデバー・プログラム 2024

2023年冬 応募受付開始！

ービヨンドトゥモローとはー

「逆境は優れたリーダーを創る」という理念のもと、
返済不要の奨学金給付と人材育成プログラムの提供を通して、
親との離別や虐待、貧困などの困難を経験した若者が
社会のリーダーとして活躍する過程を応援しています。

BEYOND
Tomorrow

エンデバーとは

高校卒業後に進学を志す高校生の成長過程を応援する1年間のプログラム。
全国から集まる仲間とともに切磋琢磨しながら成長する場を提供します。
①年間を通じた人材育成プログラムの実施（参加に係る費用は主催者が負担します）
②高校卒業後の進学にむけた入学試験料の支給（最大10万円を限度に給付します）

対象者

応募時点で児童養護施設などの社会的養護施設または里親家庭に暮らしている、および11月
開催のジャパン未来リーダーズサミット2023に参加した高校1年生、2年生
（選考あり・詳細は応募要項参照のこと）

応募の流れ

2023年冬ごろ 募集開始
2024年1月 1次選考 書類選考
2024年2月 2次選考 オンライン面接

※詳細の日程は応募要項をご参照ください。
※2次選考前に保護者を対象としたオンライン面談を行います。詳細は、1次選考通過者に通知します。

「エンデバー」は英語で「実現への試み」を意味します。18世紀の探検家キャプテン・クックの南太平洋探検の際の帆船名でもあり、
1992年～2011年に宇宙を飛行したスペースシャトルの名称でもあります。

主催 一般財団法人教育支援グローバル基金

過去のエンデバー・プログラム参加学生の声



河野れいさん（仮名）（2021年度参加）

私は里親家庭で幼少期から育っていますが、ビヨンドトゥモローの仲間と出会う前はあまり似た境遇の同世代の方と関わる事がなく、境遇の事で悩み苦しんでいるのは自分だけだと思い、孤独感を感じていました。しかし、ビヨンドの仲間と出会い、バックグラウンドをシェアする事によって、似た境遇で育った仲間がいるという事を実感でき、「皆も未来を向いて頑張っているのだから自分も過去じゃなく未来を見て頑張らなきゃいけないな」と感じ、前を見て生きることができるようになりました。



本田翔太さん（仮名）（2021年度参加）

エンデバーに参加したことで、「自分が見失っていた大切なもの」に気がつけました。私は里親のもとで暮らすようになってから、児童養護施設で離れて暮らす妹と弟と会うと、父親からの虐待と学校でのいじめを思い出してしまうのでとても辛かったので、自分の家族のことがとても嫌いでした。ですがビヨンドトゥモローの同じ班のメンバーから「自分の家族が欲しかった」という言葉聞いたときに、私は初めて自分の妹や弟という家族がいることは他の人よりも幸せで大切なことなのだと気づくことが出来ました。

ビヨンドトゥモロー エンデバー・プログラム2024（開催期間：2024年3月～2025年3月）

人材育成プログラム

1年間の人材育成プログラムを通じ、各界で活躍するリーダーとの対話や、様々な困難を経験しながらも社会のために働くことを志す仲間との対話、社会課題について考える機会の提供を行います。様々な活動を通じて、自らの視野を広げ、自分の将来について考え、広く発信活動を行います。

＜過去のプログラム事例（2024年度のプログラム内容とは異なる可能性があります）＞

- ・オンラインスピーカーセッション 羽生善治氏や山崎直子氏など、社会の第一線で活躍されるゲストのお話を聞く
- ・サマーリトリート 多様なフィールドワークを通して将来の選択肢を広げる 開催地：長野県、兵庫県など
- ・ジャパン未来リーダーズサミット 全国からリーダーを志す学生が集い提言を作成する 開催地：東京都

※参加に係る費用（交通費、宿泊費、食費、各種活動費）は、財団規程に基づき、主催者が負担します。

進学準備奨学金給付

2023年度に高校3年次に在籍し、高校卒業後に進学を志す学生を対象に、進学準備費用を奨学金として給付します。進学のための受験に際し、センター試験検定料および、大学・短大・専修学校の入学検定料・受験料について、10万円を上限に支給します。（2023年度に高校2年次に在籍している方は2024年度受験時に10万円を上限に支給）

過去のプログラムの様子



お問い合わせ先

一般財団法人教育支援グローバル基金

〒150-0046 東京都渋谷区松濤1-26-18 園ビルディング1F

電子メール：info@beyond-tomorrow.org

電話：03-5453-8030

最新情報やプログラムの様子などを発信中！

ビヨンドトゥモロー



Twitter



Instagram